

安全マネジメントに関する取組についての概要

一、輸送の安全に関する基本方針および理念

- (1) 弊社は、「安全安心輸送」が基本理念であり、輸送の安全確保が事業の経営安定の根幹であることを全社員が深く認識し、輸送の安全確保を心掛けてもらうよう日々示達しております。また、会社内における安全に関する社員の声及び、意見を取り入れて現場の状況を理解し、安全確保ができる職場環境づくりをしていきます。
- (2) 弊社は、輸送の安全に関する計画の制定、実行、確認、改善（PDCA サイクル）を実施し、安全対策を見出すことで、全社員が一つの目標に向かって業務遂行することで、終わりなき輸送の安全精度の向上に努めていきます。また、輸送の安全に関する国土交通省並びに地方公共団体や地元関係機関の情報を随時公表していきます。

二、輸送の安全確保に関する目標

- (1) 人身事故0・自損事故0・車内事故0
- (2) 道路交通法違反者の撲滅
- (3) 全社員ゴールド免許取得

以上の3点を目標に掲げ取り組みます。

三、輸送の安全確保に関する目標達成のための計画

(1) 教育

年間計画を作成して、全社員（運転市・事務員含む）の運転状況を監査し、教育指導します。また本社にて事故防止検討会を実施するほか、外部機関の研修参加や事故事例 DVD を用いて意見交換会を開催致します。

運行管理者・管理職への教育は、他社の事例を取り入れて意見交換会を年2回開催します。

(2) 安全運動・繁忙期安全強化期間

警察庁による安全運動期間や、繁忙期の自社の事故防止強化期間を設定して、事故防止に努めていきます。

- ① 春の全国交通安全運動
- ② 夏の繁忙期交通安全強化期間
- ③ 秋の全国交通安全運動
- ④ 年末年始自動車輸送安全総点検

(3) 車両点検・設備投資

車両については、全管理職が整備知識を有し対応できるよう資料作成に取り組んでいきます。また、弊社ドライブレコーダーを全車に取り付けて、ヒヤリ・ハットの解析および画像をもとに安全運転教育をしていきます。また、老朽車両の代替をしていきます。

(4) 意見交換会

代表取締役・役員・管理職・代表事務員・代表運転士ならびに提携整備会社の検査員を参加させの意見交換会を年2回開催して、情報の共有並びに安全輸送に対する意見交換をして、事故防止に努めていきます。

(5) その他

毎日2回、無線で安全運転励行の喚起を促すために呼びかけをしていきます。また、点呼執行場に無事故継続日数を掲示し、継続意識を向上させていきます。

四、安全に対する改善事項

代表取締役が最高責任者として、自ら安全マネジメントの実施状況を点検するため、少なくとも年1回以上、輸送の安全に関する内部監査を実施いたします。改善すべき事項が確認された場合、その内容を検討するため速やかに安全統括管理者・統括運行管理者・運行管理者・代表事務員・代表運転士を招集し、輸送の安全確保のために必要な対策を検討し、当面必要となる緊急の是正措置及び、予防措置を迅速に講じてまいります。

小豆島交通株式会社

平成24年1月1日制定